

LIBRARY



第83号

茨城県立神栖高等学校 図書委員会

平成28年3月22日発行

「本との出会い」

「和菓子がたのしくなる本」

三D副担任 伊藤 翔

高校時代に私は茶道部に所属していた。今ではやり方も怪しくなってきた。今ではいるが、帛紗（ふくさ）…茶道具を拭いたり扱ったりする便利な布（さば）捌きをしたり、畳の縁を歩かないようにしたり、茶碗を回して結構なお手前などと言ったりしながら活動日や文化祭、町のイベントでお点前を披露して部活動を満喫していた。普段はクツキーやチョコレートなどの駄菓子が和菓子としてでていたが、何回かに一回は和菓子が出てきた。それぞれ季節に合った練りきりや水菓子、たまに渋めに落雁や和三盆などがでてきて、どれもきれいな見た目、味もおいしく茶との相性も抜群。たまに出てくる季節感のあるアンコのお菓子、そんなイメージがついていた。

数年前に、本屋をいつものようにうろうろと物色していると、文庫本のコーナーに白い饅頭が描いてある本を見つけた。タイトルは「和菓子のアン」。帯には書店員さんからも大絶賛の嵐！続々重版決定！！などの景気のいい売り文句が並んでいる。そういうえば最近あんこ食べていないな、

和菓子食べたいな、となるとあそこの店なら店で買ってそのままイトインできて…などと考えつつ本を買った。少し遠い和菓子屋に向かった。第一印象は大事である（衝動買いともいう）。和菓子屋の喫茶スペースで目的の和菓子が到着するまでに本を手に取り読み始めてみる。はじめは、主人公は女の子の視点か、なんか少し僻みが入っている子だな、などと思いつつ読み始めてみると、軽い文体ながらもなかなか面白い。テールに届いた和菓子とお茶を口にしながらどんどん読み進めていった。

自身は、進路を決めかねてそのまま高校を卒業してしまった梅本杏子（うめもと きょうこ）。このままではニートまっしぐらになってしまうとデパ地下の和菓子屋でアルバイトを始める。少しぼつちやりの大福のような見た目と名前からアンちゃんと呼ばれる。仕事もでき美人で頭も切れるスーパー才女の店長、イケメンだけどもなぜか少しお姉が入っている同僚の先輩、そして様々な謎を持つてくるお客たちと文章からもおい

しさが伝わってきそうな色とりどり

の和菓子たち。この面子で日常のちよつとした謎や和菓子にまつわるエピソードなどを織り交ぜて構成されている。

なかでも気に入ったエピソードは七夕にまつわる上生菓子「星合」と「鵲」が出てくるエピソード。国語の授業でも旧暦や季節、二十四節季などは触れるところ。現代にも通じる侘び寂や旬の感覚をもう一度見つめなおさせてくれるところが記憶に残った。日常系ミステリーのなかに知恵が詰まっていた、何より読んだ後にほっこりできるのがこの本の良いところである。

私には高校時代を少し思い出させてくれる本。そしておいしいものを知り、日本の文化に触れることができ、何よりも読んだ後に少し元気をもらえる「和菓子



入選

俳句コンクール

○校長賞

ユニフォーム 戻れぬ夏の 匂いする 三年D組 二宮 未来

〈校長コメント〉

部活を引退し進路に向けて本格的に始動するとき、傍らのユニフォームが目に入ってきた。「匂い」が「臭い」でないことから母がきれいに洗濯してくれたものであるということが想像できる。いつもなら仲間と一緒に汗をかいている時間帯に、一人将来のことを考えながら、昨日までとは寂しさと、部活をやりきった清々しさが伝わってくる。私の好きな季節を詠んでくれ

○教頭賞

卒業式 別れの言葉 告げれずに

三年B組 池田 瑞華

〈教頭コメント〉
別れの卒業式に、出発への思いと、別れを告げられない思いと迷いを含めて繊細に描写されている。

家の中 年中無休の おやしギヤグ

二年D組

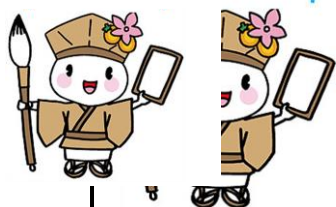
〈教頭コメント〉
明るく笑顔が絶えない家庭の中での幸福な人間模様がよく描写

うちあがる 君と僕との 恋花火

一年A組 熊倉 将人

〈教頭コメント〉

二人の恋心をきらめく花火にたとえている。二人の行き先を応援したくなるような



今年の俳句
コンクール受
賞作品が決定
しました。

今年も力作
前です。

○学年賞

桜の花 咲く頃には 大人かな

三年C組 立石 菜穂

三学期 友の外見 変わっている

三年D組 大塚 都華子

春出合い 夏が過ぎたら 飽き(秋) が来る

二年C組 阿部 晴彦

年の瀬は 今年の後悔 次々と

二年D組 森下 楠々

多くなる 風邪じゃないのに マスク勢

一年A組 瀬山 紗理奈

もち食えば 腹が鳴るなり もう一個

一年D組 猿田 裕紀子

○国語科賞

いやまでよ こんなところで おわらせん

三年A組 バスコンセロス・ジェフェルソン

ほほそめる 赤い花たち 冬に咲く

三年B組 山口 涼太郎

今年から やつとできるよ 親孝行

三年D組 本宮 仁智

にわか雨 自転車をこぐ 帰り道

二年A組 鳥越 和希

桜咲く 己と旅を 告げている

二年A組 長澤 樹

試合前 緊張ほぐし 笑い合う

二年B組 小関 加奈

くもり窓 指でこすれば 雪景色

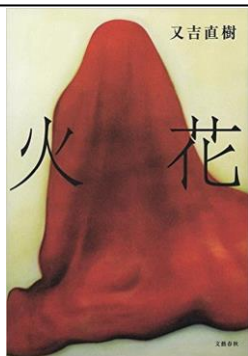
一年A組 江口 雪乃

お正月 静まりかえる 家の中

一年C組 古賀 彩夏

一・二時間 通信制限 もうきたよ

一年D組 石毛 紫夕



又吉 直樹

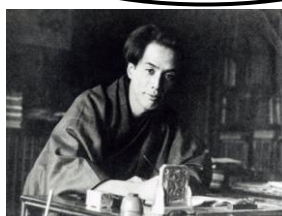
第153回 芥川賞（平成27年）

又吉 直樹氏『火花』



羽田 圭介氏

『スクラップ・アンド・ビルド』



芥川賞って何？

各新聞・雑誌（同人雑誌を含む）に発表された純文学短編作品の無名もしくは新進作家に贈る賞のこと。

大正時代を代表する小説家の一人・芥川龍之介の業績を記念して、友人であった菊池寛が1935年、芥川木三十五賞（直木賞）とともに創設しました。

えてあげようと、ともに暮らす孫の健斗は、ある計画を思いつく。日々の筋トレ、転職活動。肉体も生活も再構築中の青年の心は、衰へず、主の隣で次第に変化
家族小説が受賞
城のモ
茨校が
学」

『本屋大賞』受賞作品も読もう

直木賞や芥川賞より
影響力大と言われています。

作者の母校である茨城県立水戸第一高等学校の名物行事「歩く会」がモデルです。

全校生徒が二十四時間かけて八十kmを歩く高校の伝統行事「歩行祭」。一年に一度、特別な最後のこの日に、自分の中で賭けをした。それは、クラスメイトの西脇融に声を掛けることだ。恋愛とは違つて友情は、素晴らしいと思える作品。

「夜のピクニック」

恩田陸

合いが苦手な彼女が出会う
同級生のに川への微妙な
感情を抱くようになる過程
を、高校での日々を通して
描いた作品。作者十九歳と

告白

湊かなえ

Movie

我が子を校内で亡くした中学校の女性教師によるホームルームでの告白から、この物語は始まる。自身の幼い娘が勤務先の中学校のプールで死亡した。事故ではないと確信した主人公がしかける復讐劇とは。ページをめくる手が止まらない。

告白

湊かなえ

らせるのか？



第6回青少年読書感想文全国コンクール

茨城県高等学校の部

優秀賞に選ばれました！



愛されていると感じることができ
は子どもにとって幸せなこと
です。

『母の手を逃れて』 シー・シブ・ラ・ヘン・ラ

三年級 吉川 真希

読んだのは
この本です。



私はこの本を読んで、親とい
ものについて考えた。虐待で命を
落とす子どもがいる。親というも
のは子どもを守りながら、手を差
し伸べながら、自立へと導く存在
ではないだろうか。それが一番で
きるのが親なのではないだろうか。
子どもを叩き、力でねじ伏せるこ
とが親のことだとは思えない。
子どもの肉体と精神に傷をつける
ために親は力を持っているわけ
はない。子どもを愛し、理解し、
守るための力である。

児童虐待に関する社会組織はい
ろいろある。何が幸せかは人それ
ぞれだが、そのような組織ではな
く、親や身近な大人に守られて、

夢を実現するために 読書を通して 感動のセンサーを磨こう

「著作権保護コンテンツ」
科学が教えてくれた
**憶えられる
忘れない！
記憶術**
科学者 堀江 隆
いつでも読書で
アタマの力を
高めよう！
科学が教えてくれた
記憶術

茂木健一郎
**脳を
最高に活かせる人の
朝時間**
Brain & Morning
頭も心も
ホジティブに!!

朝こそ、脳が喜ぶこと
をやりなさい！成功者が
「朝時間」にこだわる理
由!?「リラックス脳」で
の朝の迎え方。茂木式『朝
型脳』のつくり方を全公
開！

勉強の技術
すべての努力を成果に変える
科学的学習の極意
児玉光雄
合格

徹底した脳科学や心理
学の法則にのっとり、確
実に結果が出せる勉強の
技術を解説。すべての努
力を成果に変える学習の
極意が書かれている。

驚異の
復習継続法
生徒の学力が
加速度的に
伸びている学校で
一秘かに行われている

勉強のやり方と続け方
をマスターすれば学力が
上がる。「復習」という学
習スタイルを続けるため
に、どういう行動を取れば
良いのかを紹介。

《 内容紹介 》
少女は母親
兄弟の中で唯
れ続け、保護
身の尊厳を取
のかかわりの
母との決別に
れた感動の自

サルの小指はなぜ
ヒトより長いのか
石浦章一
超大大場
人気講義

毛が薄いのは進化なの
だろうか？男と女の脳で
決定的に違うことって
何？生命にまつわるフシ
ギを科学のメスで大解剖。

問題対
2000円の発当を
3秒で「安い」と
思わせない

女子高生が部活動で会
計の知識を学んだら…
…!? 会計や数字が苦手
な人でも一気に読破でき
る会計の知識本。

修造ドリル
理想の上司
松岡修造

よい習慣を身に付け
れば、毎日が楽しく充実
した人生に変わる。松岡
修造が実際に試して効
果があった習慣がドリ
ルになった。

人は誰でも、ひと
覚えたことは忘れ
ないもの。脳の記憶
力メカニズムに基づい
て、記憶の方法や工夫が
されている。

やす